

WE LOVE 北鯖石 はばたこう未来へ！

北 星



柏崎市立北鯖石小学校

学校だより 379号

令和2年10月20日 発行

柏崎市 中田1743-2

TEL 0257-22-4454

FAX 0257-20-1753

E-mail kitasaba@kenet.ed.jp

「本気」の姿が育むもの ～運動会から感じたこと～

教 頭 亀 山 亨

先月26日(土)は、大勢の皆様から運動会に来ていただき、子どもたちへの熱い応援をありがとうございました。また、PTA活性化部の皆様からは、決審の仕事をさせていただき、ありがとうございました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、様々な教育活動が中止または内容の変更を余儀なくされています。運動会も何とか実施に向けて検討を重ね、種目数を減らしての半日開催となりました。それでも子どもたちは、一人一人めあてをもち、本番に向けて日々練習を重ね、運動会の開催を楽しみにしてきました。その思いは、運動会当日の競技や応援の至るところで見られた「本気」の姿となって表れていました。例えば、応援合戦で体をのけ反らせて大きな声を出そうとする姿。高学年の競技の時に、自然に集まって始まる中・低学年の臨時応援団。リレーやファミリー種目「台風北星1号」の時の思わず立ち上がって友達を応援する姿。笑顔を見せず、必死の形相で競技に打ち込む姿。数え上げればきりがありません。天気すら、子どもたちの「本気」に押され、雨を降らすのを止めました。保護者の皆様も、これらが映像として思い浮かんでくるのではないのでしょうか。



子どもたちは、「本気」だからこそ自分のため、そしてチームのために全力で競技しようとするし、全力の友達を応援せずにはいられなくなるのです。そんな「本気」を体験し、子どもたちは多くのことを学んでいます。速く走る体の使い方やスムーズなバトンの受け渡し、リズムを合わせて動きを揃える力、友達の気持ちを察する心、今ここで自分のやるべきことを考えること、などなどたくさんあります。そして、この「本気」は、一緒に取り組む友達にいつの間にか伝播し、友達と共有し、さらに大きな力を生み出すのです。しかし、これらは子どもたちが明確に理解している学びではなく、感覚的に得た学びだと考えることができます。それを明確な学びへと高めていくのが、子ども自身の振り返りと、私たち大人の声掛けです。子どもたちの「本気」に対して、惜しみない称賛を家庭、地域、学校で送ることが大切です。

学校行事は、子どもたちが「本気」で打ち込めるものが多いようです。これまで積み重ねてきたものの「本番」という要素があるからかもしれません。そう考えると、学校行事は大きな意味をもっているなど感じます。ただし、「本番」までに子どもたちがぐたくたにならないよう、内容や取り組み方を工夫していかなければならないと考えています。次は、11月6日(金)の音楽会です。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、内容を縮小した平日開催となりますが、ご都合がよろしければぜひ子どもたちの「本気」の姿をご覧ください。

北鯖石小 NOW

* 学校の教育活動の様子、子どもたちが頑張っている姿等を紹介します。

第1学年 歩行教室



7/21 市民活動支援課の方々3名を迎え、「歩行教室」を行いました。

第2学年 大根の種まき



9/10 種を見て、「こんなに小さいんだ!」「赤いの?」とつぶやいていました。

第3学年 農場見学



9/11 社会科、農家の学習。南条の小畑農場に行きました。初めて見るこんにゃくにびっくり。

第4学年 鯖石川探検



9/3 (木) 用水路に取り残された生き物を捕まえて、鯖石川に逃がしました。

第5学年 稲刈り



9/23 春から大切に育ててきた稲を刈りました。昨年度より40kgの収穫増でした。

第6学年 修学旅行



9/9・10 コロナ禍で実施が危ぶまれていましたが、方面を東京から佐渡に変え実施しました。

主な予定

月/日	予 定 等	月/日	予 定 等
11/ 6	音楽会	11/24	全校テスト (国)
11/13	いじめ見逃しゼロスクール集会	11/25	全校テスト (算)

学校のホームページが随時更新されています。ご覧ください。<http://kedu.kenet.ed.jp/kitasaba/>